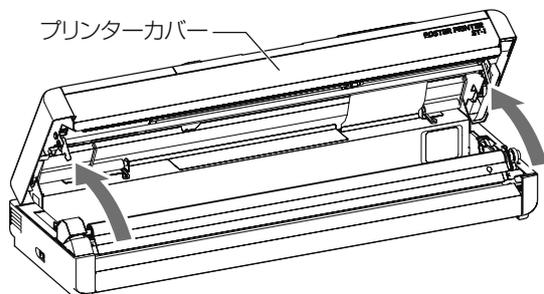


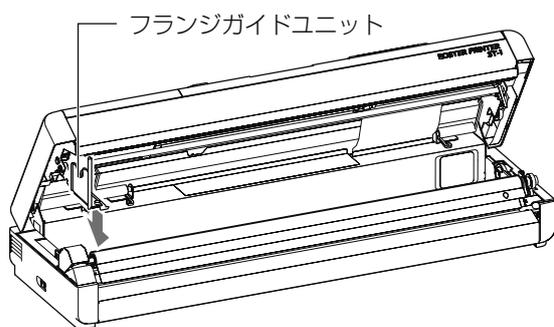
## 記録紙をセット (915 サイズの場合)

- 1** 開閉レバーを解除し、プリンターカバーが止まるまで静かに開けます。

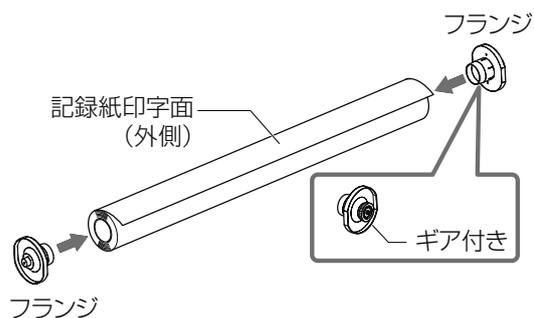


- 2** フランジガイドユニットを 915 サイズに合わせ、セットします。

→ P21,「フランジガイドユニットの取り扱い」を参照。

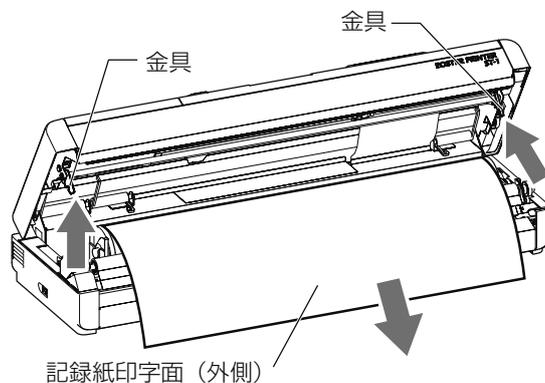


- 3** 記録紙の両端にフランジを取り付けます。



ギア付きフランジは、記録紙の引き出し方向を手前にした状態で、右側に取り付けてください (上図参照)。

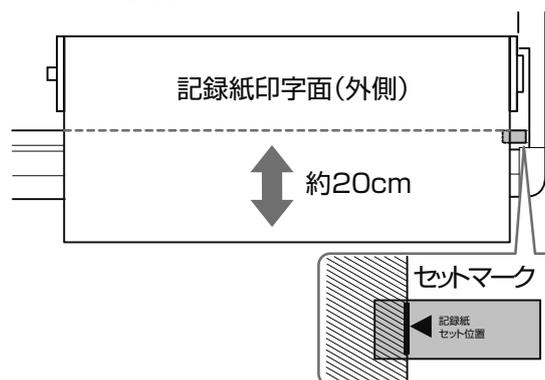
- 4** 本体に記録紙をセットします。  
図のように、記録紙の印字面が外側になっていることを確認して、記録紙をセットします。



### 注意

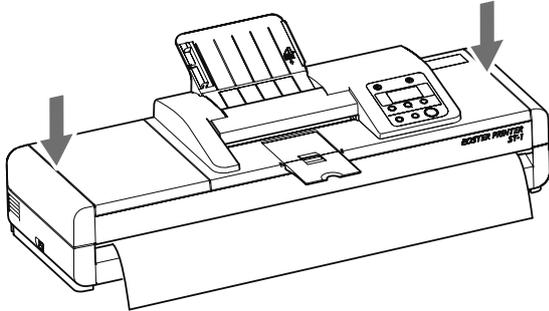
プリンターカバーを開けて、機器内部にアクセスする際は、カバーの金具に注意してください。手を挟み、けがをする恐れがあります。

- 5** 記録紙を正しくセットマークに合わせます。  
図のように記録紙の先端部を手前に約 20cm まっすぐに引き出し、たるみのないように引っ張りながら記録紙セット位置 (セットマーク) にそって記録紙をセットします。

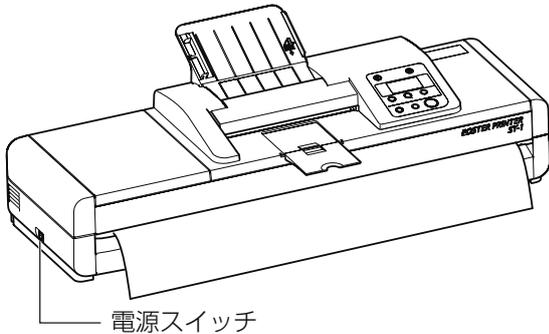


記録紙が正しくセットされていないと、画像が斜めにプリントされたり、シワが発生することがあります。

- 6** プリンターカバーの両端をゆっくり押し確実に閉めます。  
両端が完全に閉まったことを確認してください。



- 7** 電源スイッチを入れます。



電源スイッチを入れると、初期動作が実行され、記録紙の認識動作が行われます。

**注意**

初期動作中およびプリント途中では、電源を切らないでください。

- 8** 記録紙の種類が表示されていることを確認します。本体にセットされている記録紙の種類（「感熱紙」「転写紙」「特殊紙」）が自動的に表示されず。

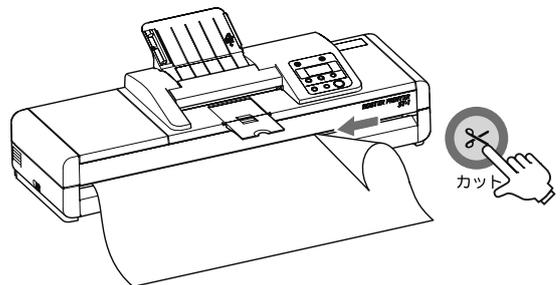
感熱紙・転写紙・特殊紙のいずれかが表示されます。

<input type="checkbox"/> 感熱紙	17M
黒	普通
915	自動
標準	01

専用記録紙以外の記録紙を使用した場合は、記録紙をセットし電源スイッチを入れると、「記録紙を検出できません」が表示されます。この場合は、用紙設定を手動で設定してください。

→ P22, 「記録紙を検出できません」が表示された場合の設定」を参照。

- 9** 記録紙をカットします。  
[カット] ボタンを押して、カットしてください。



**注意**

カッター動作中はカッターに触れないでください。けがやカッター破損の原因となります。

10

記録紙のカット方法を設定します。

プリント終了後の用紙を自動カットまたは手動カットのいずれかに設定します。

→ P56, 「記録紙カットの設定」を参照。

<input type="checkbox"/> 感熱紙	17M
<input type="checkbox"/> 黒	普通
<input type="checkbox"/> 915	自動
<input type="checkbox"/> 標準	01

自動・手動のいずれかを設定します。



自動カット設定の場合：

プリント終了後、自動でカットします。

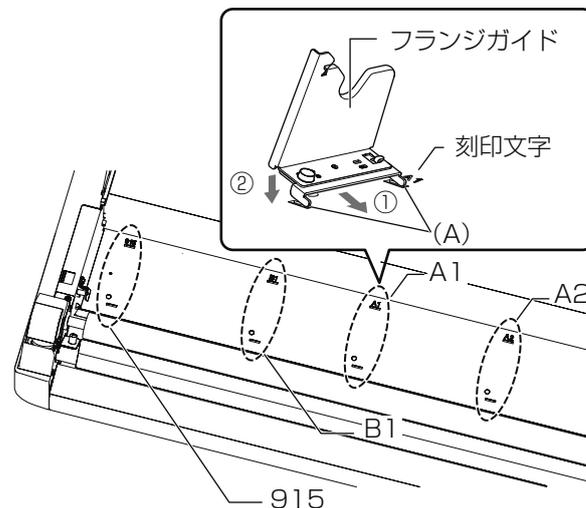
手動カット設定の場合：

プリント終了後は、記録紙をカットしません。[カット] ボタンを押してカットします。

## フランジガイドユニットの取り扱い

### 本体へのセット方法

フランジガイドの脚 2 箇所を、機器本体の記録紙サイズに対応した取り付け穴 2 箇所 (A) に入れ、①→②の順でセットします (記録紙サイズは刻印文字で表示されています。)



### フランジガイドの調整

記録紙の伸びによりフランジを取り付けた記録紙がフランジガイドに入らない場合は、ネジを緩めてフランジガイドのベース (脚) を矢印の方向に引き出してからネジを締め付けます。

